

# 認知症サポーター養成講座（関東信越厚生局本局）

日時：令和6年11月8日（金） 15時00分～16時45分

会場：さいたま新都心合同庁舎1号館 1階 多目的室

参加人数：54名

参加部署：東京矯正管区、関東管区行政評価局、関東財務局、関東経済産業局、埼玉労働局  
関東地方整備局、関東地方環境事務所、関東信越厚生局

講師：（社福）浴風会 認知症介護研究・研修東京センター長 栗田 圭一 氏

：関東信越厚生局 地域包括ケア推進課 秋山 彩子（キャラバン・メイト）

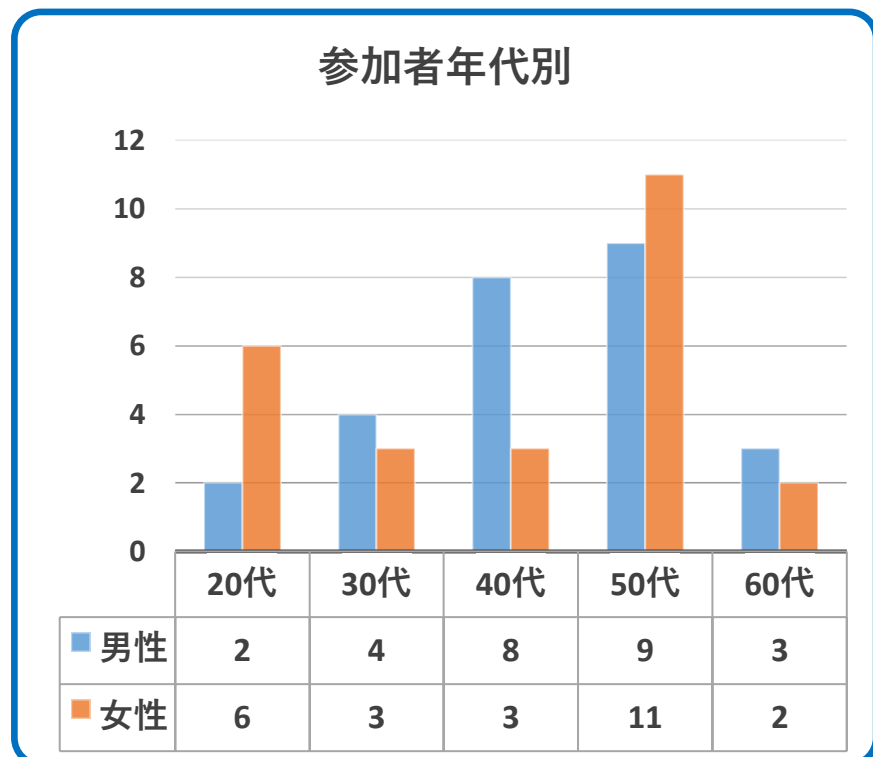
●さいたま新都心に勤務する国の地方支分部局の職員を対象に開催し、8つの官署より54名の参加をいただきました。キャラバン・メイトから認知症サポーター養成講座の標準教材の説明とDVDを上映、栗田センター長からは認知症の原因や代表的な認知症疾患などをわかりやすく作成いただいた資料や映像を踏まえて、ご説明いただきました。

参加者からは「認知症のある方への望ましい対応や接し方について知ることができた」といった感想をいただき、共生社会へ向けて認知症の方への支援をそれぞれの立場で考えていただくきっかけになったと思います。

## ～アンケート結果～

アンケート回収率：94.4%

### 1. 参加者の内訳



### 2. この研修に参加した感想をお聞かせください

| ①非常に有意義だった | ②有意義だった | ③どちらともいえない | ④あまり参考にならなかった | ⑤回答なし | 合計 |
|------------|---------|------------|---------------|-------|----|
| 40         | 11      | 0          | 0             | 0     | 51 |

※自由記述 34本

○認知症にも、その種類によって特徴があり、男女の発症割合の違いや、高齢者の多くに症状があると知った。  
(40代男性)

○講座の存在は以前から承知していたが、やっと受講する機会が持てた。第一人者のお話を伺えて良かった。  
(40代男性)

○認知症の症例や特徴について学ぶことができ、認知症や地域のサポート体制について知る機会となりました。  
(20代女性)

### 3. 研修内容について理解できましたか

| ①よく理解できた | ②まあまあ理解できた | ③あまりわからなかった | ④全くわからなかった | ⑤回答なし | 合計 |
|----------|------------|-------------|------------|-------|----|
| 34       | 17         | 0           | 0          | 0     | 51 |

※自由記述 24本

○専門家の先生の講義は説得力がある。(20代男性)

○データや事例とともに、丁寧に説明していただき、大変勉強になりました。(40代女性)

○事例を多く紹介していただいたため、具体的なイメージを持って理解できた。(20代女性)

### 4. あなたの今後の業務や地域での支援活動において役立つ内容だと思いますか

| ①非常に役立つ | ②まあまあ役立つ | ③あまり役立たない | ④全く役立たない | ⑤わからない | ⑥回答なし | 合計 |
|---------|----------|-----------|----------|--------|-------|----|
| 30      | 16       | 2         | 0        | 3      | 0     | 51 |

※自由記述 32本

○窓口において認知症が疑われる来客の対応に活かせる。(50代女性)

○地域で支援者ネットワークを立ち上げています。認知症に限らず全ての人の生きやすい社会づくりについて、益々意欲が湧きました。(60代女性)

○接し方については、認知症がどうかに関わらず、まずはその人自身を尊重することが大事だと気付きました。(30代女性)

### 5. その他、今回の研修について、ご意見・ご要望がございましたら自由にご記入ください

※自由記述 24本

○時間を気にせずにお話を聞きたかったです。(50代女性他4名の方からも同様のご意見がありました)

○継続的に開催していただけるとありがたい(40代男性他1名の方からも同様のご意見がありました)

○地域包括支援センターについて、調べてみようと思った。もう少し、認知症の治療方法について詳しく聞きたかった。(50代男性)